



(Japan Skipjack tuna Society)

日本カツオ学会 平成30年度カツオセミナー（ご案内）

～カツオの価値と持続可能性を考える～

会員の皆様のお陰様をもちまして、日本カツオ学会が立ち上がり7年目を迎えました。これまでに、自治体と現場の声を反映するための「カツオフォーラム」を8回開催しました。一方で、学術関係者や企業の方々からのカツオに関する専門的な調査研究の成果発表の機会として「カツオセミナー」を毎年開催しております。第7回目となります今年度は、東京都の東京海洋大学越中島キャンパスを会場に「平成30年度カツオセミナー ～カツオの価値と持続可能性を考える～」を開催いたします。

カツオ資源に関する国際認識が依然として難しい状況のなか、カツオ資源の最新の知見や考え方についての基調講演を予定しています。また、高知県においては県を挙げて高知カツオ県民会議を立ち上げ、様々な活動を展開し始めたことから、この動きについての特別講演も予定しています。

また、分野や会員・非会員を問わず、多様な皆様からの発表の場ともさせていただきますので、一般講演を募集いたします。カツオに関するご発表であればどのようなものでも構いません。奮ってご応募いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

記

1. 日 時：平成30年7月7日（土）13時から
2. 場 所：東京海洋大学 越中島キャンパス(〒135-8533 東京都江東区越中島 2-1-6)
第4実験棟 大教室（予定）
3. 概 要
 - ① 開会の挨拶：日本カツオ学会 会長 川島 秀一 氏
 - ② 基調講演①：小倉 未基 氏
(国立研究開発法人 水産研究・教育機構 国際水産資源研究所 業務推進部長)
 - ③ 基調講演②：笹倉 豊喜 氏
(フュージョン株式会社 代表取締役)
 - ④ 基調講演③：鈴木 允 氏
(MSC (海洋管理協議会) 漁業担当マネージャー)
 - ⑤ 特別講演：受田 浩之 氏
(高知大学副学長、高知カツオ県民会議 会長代理、日本カツオ学会 副会長)
 - ⑥ 一般講演：口頭発表（12分発表・3分質疑）を3、4演題程度
 - ⑦ 総合討論
 - ⑧ 交流会：東京海洋大学 越中島キャンパス 食堂ホール（予定）



(Japan Skipjack tuna Society)

4. 一般講演の申し込み、および要旨（400字程度、図表の挿入も可）の締め切りは平成30年6月13日（水）午後5時必着とします（応募多数の場合は選考させていただきます）。

5. 申込先

日本カツオ学会事務局

〒780-8073 高知市朝倉本町2丁目17-47

高知大学地域連携推進センター内

TEL：088-844-8734

FAX：088-844-8556

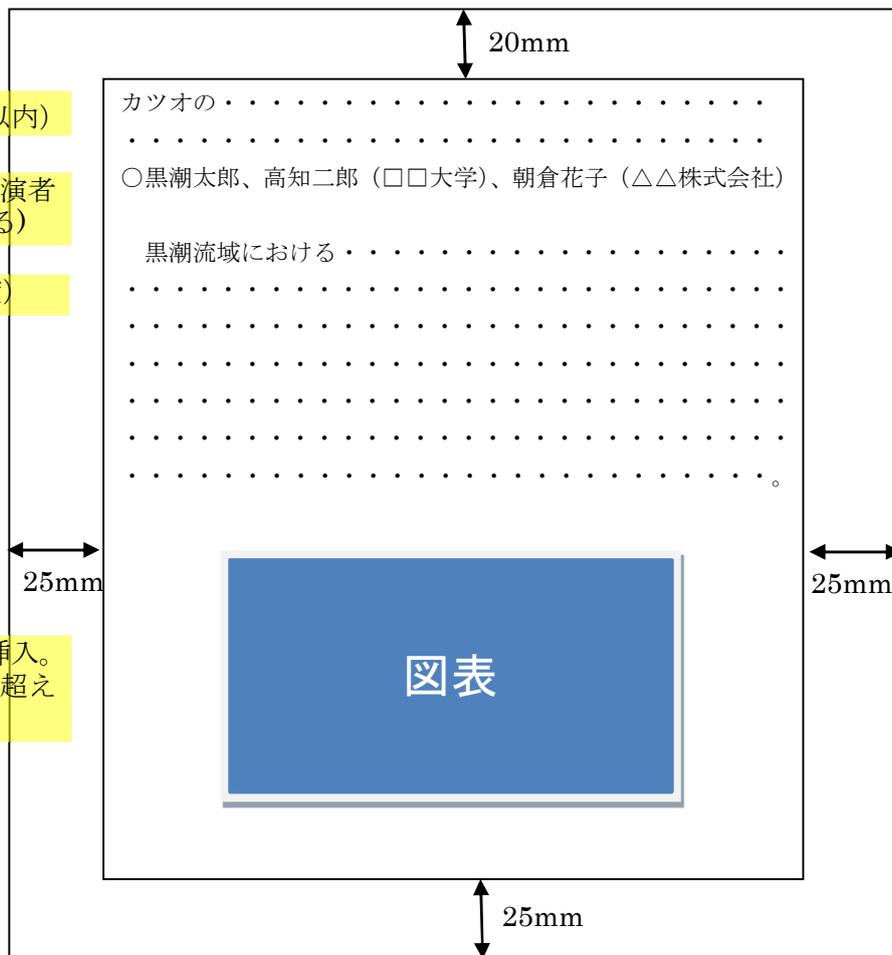
メールアドレス：katsuo@kochi-u.ac.jp



(Japan Skipjack tuna Society)

要旨原稿の作成および提出

- (1) 講演 1 件につき、A4 版縦の 1 枚に、演題、発表者名、本文を配置した完全原稿を作成してください。
- (2) 余白は上20mm、下25mm、左右各25mm とします。
- (3) 文字のサイズは10.5ポイントとします。図表は使用しないでください。
- (4) 第 1 ～ 2 行で演題を書き、その下の行に発表者名（複数人連名の場合は演者の氏名の前に○印を付ける）とカッコ内に所属名を記入し、1 行空けて本文を 4 0 0 字程度で記入してください。
- (5) 必要に応じて図表等を挿入してください。ただし、全体でA4版1枚を超えない範囲までとします。
- (6) 提出する電子ファイルの形式は、PDFまたはWORDとします。
- (7) 要旨は学会会報誌にて公開させていただきますことをご了承ください。
- (8) 作成した要旨の電子ファイルを平成30年6月13日（水）午後5時まで（必着）に日本カツオ学会事務局（katsuo@kochi-u.ac.jp）に提出してください。提出はできる限りE-mailにてお願いします（メールに講演要旨の電子ファイルを添付）。



必要に応じて図表を挿入。
ただし、A4 版 1 枚を超えないこと。